



標茶町長 池田 裕二

皆様にはご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。東日本大震災から1年10カ月、今

なお多くの被災者が住み慣れたふるさとを離れ、困難な生活を余儀なくされています。一日も早い原発事故の収束と復興、平穏な日々を取り戻されることを願っています。

今年もまた新しい首相と共に新年を迎えることとなります。師走の衆院選では、3年前耳慣れないマニフェストと政権交代に煽られてしまった教訓と政党政治への評価も問われてはいたのですが、余りの混沌と過剰な期待への失望が大きく、消極的な選択しかなかったとの声が聞こえていました。

今求められているのは、主権者たる国民も選良も、結果を厳粛に受け止め、制度がもたらす振幅の大きさにたじろぐのではなく、最優先は未だ生まれてもいない世代の負担軽減であることを共有し、敵を探してのバッシング競争から離れ、真摯に現実と向き合い、透明な議論による合意を図り、よりましな処方箋を選択していく英知と謙虚さだと思います。

また、国際的にも多くの国の指導者交代の年であり、新たな秩序は未だ明らかではありませんが、GDP

の7倍ともいわれる世界を巡る「金」のコントロールが最大の課題との指摘や先進国での所得格差や貧困・失業が社会不安を増大させるとの懸念が高まっています。

一昨年70億人を超えた世界人口は、経済発展著しい新興国で少産少子化が始まり、テンポは鈍化しています。年間8千万人近く増え続けており、一方、各地で頻発する異常気象による食料生産への影響が深刻化し、食糧・農地の争奪戦が始まるうとしています。

TPPは国民の暮らし全般に関わる問題であり、とりわけ酪農を基幹産業とする本町への影響は大きく、断固として反対を続けて参りますが、同時に、消費者に買ってもらえる、安全な食料をより安く、美味しく、安定的に生産していく取り組みの更なる前進を図って参ります。

年末に本町出身で音楽ソフト会社社長伊藤博之氏の講演会が開催され、高校、中学生を始め多くの町民が「地方にこだわりながら、視線を世界に向け」、時代の最先端を走る先輩の熱い思いに大きな感動と勇気をもらいました。一層の活躍を願っています。

時代は変化を予感させます。しっかりと前を見据え、流れに掉さず勇気を持ち、「より安全な、便利な、快適な」暮らしの実現を目指し、町民が主役の町づくりに進めて参ります。

本年が皆様にとつて平穏で幸多い年でありませう、心よりご祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

年頭のあいさつ

町議会を代表いたしましたして、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

町民の皆様におかれましては、平成25年の健やかな元旦を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。また昨年中は、町民の皆様には町議会の運営に對しまして、ご提言、ご支援を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

一昨年3月11日、千年に一度と言われる大地震「東日本大震災」は、地震・津波そして原発事故により甚大な被害をもたらした。未だその影響は広く全国に及んでおります。政府には、一日も早く被災地の皆様に寄り添った対応に取り組みすることを強く望むものであります。

一方、我が国の経済は、世界経済の鈍化などの影響を受け、深刻な景気低迷が依然として続いている中で、昨年12月16日国政選挙が行われ政権与党が変わりました。景気と雇用対策、消費税増税の是非論、原発エネルギー問題等々が焦点になりましたが、疲弊した地域経済の立て直し、雇用創出の施策等早期に実現することを期待するところでもあります。

また、農林水産業を基幹産業とする町村にとつては、長引く景気の低迷により、地域の活力が減退の一途をたどっている現状の中で、本町議会として、TPP（環太平洋経済連携協定）交渉への参加反対を強く要請して参りました。新政権が行うべき政策は足腰の強い農林水産業を構築し、国内農・山・漁村の再生を図ることを強く要望し、TPP参加には継続して反対を訴えて参る所存です。

本町においては、今年度も厳しい財政運営の中での予算編成となることとが予想されますが、農林水産業や商工業の振興、子育てや高齢化時代に向けての福祉施設の拡充、教育施設の環境整備などの課題が山積しており、町民の負託を受けた私どもも議員は、執行機関と互いに切磋琢磨しながら、まちづくりの主役は町民の皆さんであることを第一に協働のまちづくりを目指し、努力して参ります。

また、昨年は、記録的な残暑や局地的なゲリラ豪雨、師走に入り暴風雪による停電など予期せぬ自然災害が道内で発生いたしました。災害時の安全性向上の確保のため、平常時から万一を想定し情報の発信と迅速な対応ができるよう、本年度も取り組んで参ります。どうぞ、本年も変わらぬご支援、ご指導をお願い申し上げます。また、町政・町議会にこれまで以上に関心を持っていただき、皆様の積極的なご意見等を寄せさせていただきますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして、また標茶町にとりまして、素晴らしい年でありませう心からご祈念申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。



標茶町議会議長 平川 昌昭

平成24年度 標茶町各会計予算の概要

(単位：千円)

会 計 別	補正前予算額 (A)	12月補正額 (B)	補正後予算額 (C) = (A) + (B)	
一 般 会 計	10,617,629	169,183	10,786,812	
特別会計	国民健康保険	1,262,744	12,019	1,274,763
	下 水 道	998,000	△ 4,133	993,867
	介 護 保 険	1,429,078	—	1,429,078
	後期高齢者医療	103,755	680	104,435
合 計	14,411,206	177,749	14,588,955	

(△は減額)

《企業会計》

(単位：千円)

病院事業	歳入	1,202,106	6,036	1,208,142
	歳出	1,314,090	6,036	1,320,126
上水道事業	歳入	102,543	△ 1,235	101,308
	歳出	154,927	△ 1,235	153,692

(△は減額)

補正予算

第4回定例町議会において、平成24年度の補正予算が可決されました。一般会計の補正予算は児童館整備事業、道営草地整備事業（区画整理型）負担金（標茶東地区）、除雪対策、虹別酪農センター改修事業などで、1億6千918万3千円を追加し、予算額は107億8千681万2千円となりました。そのほか各会計の補正予算額及び一般会計の主な補正内容は次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	主な補正予算	事業費	内 容
総 務 費	市町村単独補助路線維持費補助金	1,075	
民 生 費	児童館整備事業	9,842	
衛 生 費	療養給付費負担金	△ 15,319	
	病院事業会計負担金・補助金	6,036	
	上水道事業会計負担金	△ 1,235	
農林水産業費	育成牧場経費	35,450	賃金、飼料費ほか
	虹別酪農センター改修事業	11,500	
	道営草地整備事業（区画整理型）負担金（標茶東地区）	8,375	道営事業負担金
	林業専用道開設事業	△ 5,669	
商 工 費	土地購入	1,300	キャンプ場用地
土 木 費	道路台帳補正委託料	4,000	
	除雪対策	104,622	
諸 支 出 金	下水道事業特別会計繰出金	△ 6,101	

(△は減額)

町有施設の「節電」実施中です



今冬に計画停電は予定されていませんが、電力の需要が厳しい予想です。このため町有施設では率先して電力使用量の削減を図る必要があります。そこで本町では、今年冬期における町有施設の節電計画を策定しました。

ただし、町民サービスの維持や、保健衛生上、安全上、管理上不適切にならないように配慮しながら取り組みますので、ご理解とご協力をお願いします。

■実施期限 / 3月8日金

■具体的な取り組み /

具体的には各施設において実施計画を策定していますが、主な取り組みは次のとおりです。

① 照明の節電

- 蛍光管の間引き、こまめな消灯

② OA機器、その他の機器の節電

- 長時間の空席の際のモニターのOFF

また、昨年7月～9月までの節電の結果をお知らせします。

役場や町立病院・各学校・各保育園など52施設それぞれで節電に取り組み、平成22年の同月との比較で目標の7%を上回ることができました。

7月△9.6% 8月△14.3%

9月△8.3%

■問い合わせ / 役場総務課庶務係

(2階) ☎ 485-2111 内線211